LNDS
液体窒素温度モニタリングシステム

-200℃の極低温の温度を連続してモニタリングします ！

本体の特徴:

- メモリー数: 131, 071 / チャンネルと膨大
- 大型バックライト付き LED 表示
- 内部温度と外部熱電対 E-タイプ温度を表示
- 最高・最低・平均温度表示
- 電池又は AC アダプター使用可能

用途:

- 液体窒素保管の温度管理

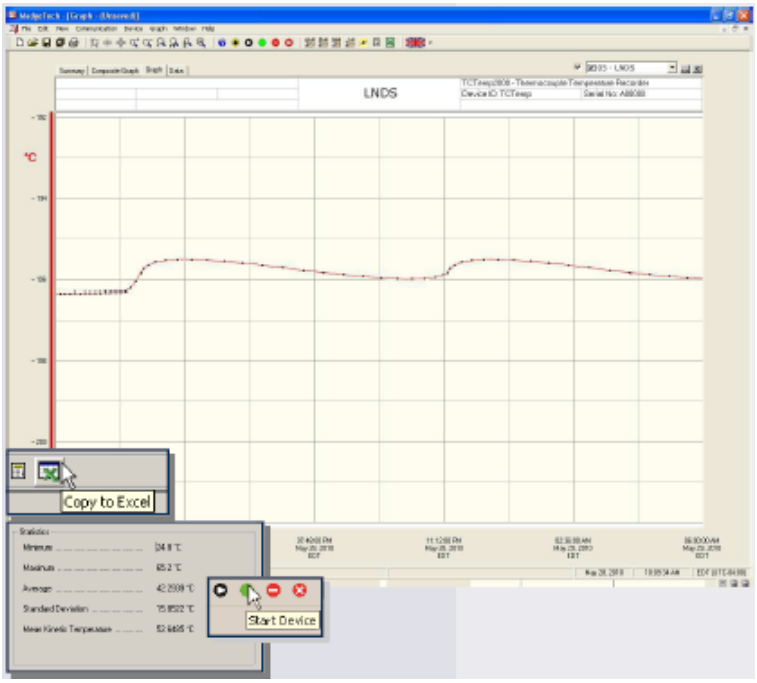
システムに含まれるもの:

- TCTemp2000 温度データロガー
- 熱電対 E-タイプ温度センサープローブ
  (プローブ: 4.76 cm x 15.2 cm)
  (ケーブル長: 91.4 cm)
- 解析ソフト/USB ケーブル
- NIST 校正証明書
- AC アダプター

LNDS は、液体窒素による極低温での保管が必要とされる物質の温度管理のために特別に設計された温度データロガーシステムです。

TCTemp2000 温度データロガーを液体窒素凍結保存容器やフリーザーの外部に取り付け、温度センサープローブを液体窒素凍結保存容器内に装填します。皆様は液体窒素凍結保存容器内の温度を直接 TCTemp2000 の LCD 画面で見ることができます。
TCTemp2000 には 8 個のキーがあり、簡単なキー操作で測定中の最高・最低・平均温度・現在温度をリアルタイムでみることも可能です。

LNDS 液体窒素温度モニタリングシステムは TCTemp2000、温度センサープローブ、NIST 校正証明書等をセットにしてお届けしま



Madgetech ソフトウェア

Windows 対応のソフトウェアは簡単に温度データをグラフ表示します。

マウスをクリックするだけで、時間/数値表の表示や Excel への転送、グラフの拡大やスキャン等がおこなえます。

MADGETECH
WE BUILD DATA LOGGERS

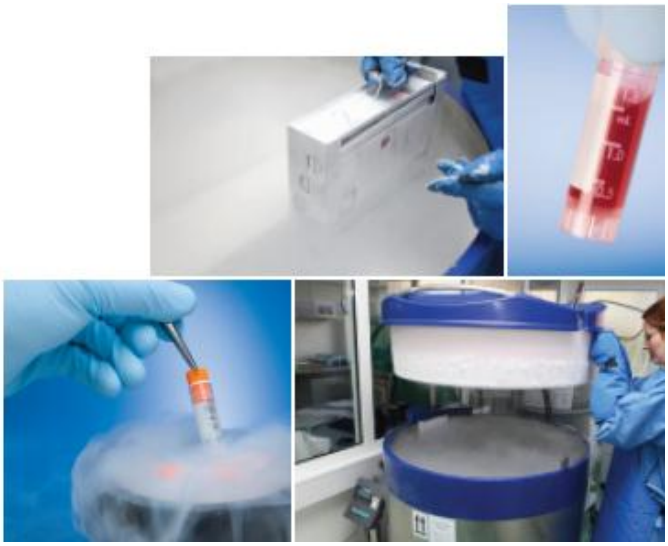
LNDS

LNDS 仕様

測定温度範囲	内部温度: -20～+60℃ 外部温度: -200～+260℃
分解能	内部温度: 0.1℃ 外部温度: 0.1℃
測定精度(校正後)	内部温度: ±0.5℃ 外部温度: ±0.5℃
メモリー数	131, 071 / チャンネル 2 チャンネル（外部温度・内部温度）
測定間隔	2 秒に 1 回から 24 時間に 1 回まで自在選択
電池寿命	約1年 (1分間隔測定でLCD表示なしの場合) 約30日(1分間隔測定でLCD表示ありの場合)
使用電源	9V リチウム電池 (電池交換可能) 又は AC アダプター
本体使用環境温度	-20～+60℃
使用環境湿度	0～95%RH 以下(結露なきこと)
ロガーサイズ	122 mm x 84 mm x 32 mm
材質	黒メッキアルミニウム
重量	440 g

※仕様は予告なく変更されることがあります。

ソフトウェア	Windows XP SP3 以降対応
測定開始モード	解析ソフトですぐに測定開始又は最長 6 ヶ月後より測定開始設定可能
校正	解析ソフトでデジタル校正可能 校正日は自働記録
リアルタイム測定	パソコンとの接続で日時と温度を自働記録
データ形式	日時とともに温度を記録。温度単位は各種変更可能
グラフ表示	一つのグラフから全てのグラフまで自在表示



備考:
校正温度は
内部温度: 25℃
外部プローブ温度: -196℃, -80℃, 0℃
となります。
※ IFC/200、校正証明書付です。

販売代理店:
KRONE
株式会社 クローネ
本　　社：〒124-0023　東京都葛飾区東新小岩3丁目9番6号　TEL：(03)3695-5431　FAX：(03)3695-5698
大阪支店：〒530-0054　大阪市北区南森町2-2-9（南森町八千代ビル7F）TEL：(06)6361-4831　FAX：(06)6361-9360
e-mail: sales-tokyo@krone.co.jp　URL: http://www.krone.co.jp